

金シャチ物語

コロナ禍退散

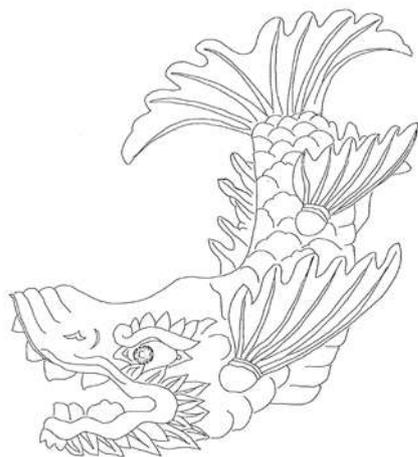
名古屋城の金シャチ

シリーズ
こだわり見学記

7
EYE
中区



名古屋城正門を入った売店前のレプリカ
(令和3年5月撮影)



金鯰・雄 総高2.621m、重量1,272kg、うろこ112枚



流転の金シャチ

疫病退散の御利益があるとされる名古屋城の金シャチです。その金シャチがコロナ禍を取めるため、16年ぶりに地上に降臨しました。名古屋城ゆかりの東海の各地を巡行。

久屋大通公園の特別展覧後、八月に天主に帰還する予定です。

日本の城に鯰が載せられた背景を調べると、平安な世の中を願った「織田信長」の志を受け継いだ「徳川家康」の城造りに始まったようです。

家康は慶長5年（1600年）関ヶ原の戦いから10年後、九男の義直の居城として名古屋城の築城に着手します。2年後の慶長17年には天主が完成。金鯰は金色に輝き東海の地を見晴るかし、日本中の人々を驚かせました。

名古屋城は「大坂冬の陣・夏の陣」を経て、元和3年二の丸御殿が尾張藩主の居城・尾張藩の政庁となります。

享保15年「徳川宗春」が尾張藩第七代藩主になり金鯰を改鑄し天主に載る金鯰を金網で覆います。改鑄は文政・弘化と行われ、慶応3年江戸幕府十五代将軍慶喜が大政奉還して王政復古の号令により幕府が廃止され、明治政府が成立しました。明治4年、金鯰は降ろされ宮内庁に奉納されてしまいました。

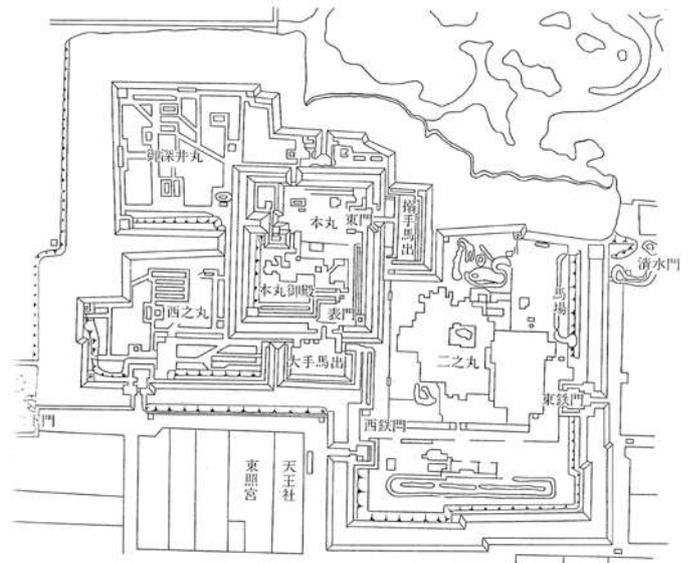
“尾張名古屋は城でもつ”と伊勢音頭で唄われ、名古屋人に親しまれた“金鯰”は、その後流転の歴史をたどります。



金鯰・雌 総高2.579m、重量1,215kg、うろこ126枚



金シャチのない名古屋城天主と徳川家康（名古屋おもてなし武将隊）



(享保14年 名古屋城郭内全図)



ミツコシマエヒロバス
特設パビリオン



名古屋城金シャチ特別展覧
令和3年4月10日～7月11日まで

- 明治5年 雄の金鯰日本初の博覧会「湯島聖堂博覧会」展示
- 明治6年 雌の金鯰「ウイーン万国博覧会」出展・展示
- 明治7年 雄の金鯰「愛知県博覧会」展示・各地巡回
- 明治11年 「東京博物館」展示中うろこ3枚盗難
名古屋人の嘆願運動が実り金鯰雌雄が返還
復元作業中にうろこ盗難
- 明治12年 8年ぶりに名古屋城天主に戻る
神仏分離の廃仏毀釈により全国の城が取壊
市民たちの嘆願で名古屋の保存決定
- 昭和5年 天主・本丸御殿など31棟国宝（旧国宝）指定
- 昭和6年 名古屋城一般公開
- 昭和7年 名古屋城国指定史跡
- 昭和12年 うろこ58枚盗難（昭和の柿木金助事件）
- 昭和20年 **名古屋空襲で名古屋城天主・金鯰・本丸御殿など
27棟消失**
- 昭和21年 初代金鯰の燃えから進駐軍が接収
- 昭和32年 名古屋城天主再建工事始まる
- 昭和34年 2代目金鯰誕生 新生名古屋城天主に設置
- 昭和42年 米軍より燃えながら返還（金塊6.6kg）
市旗竿頭・金の茶釜作成
- 昭和59年 「名古屋城博覧会」地上に降下・展示
- 平成17年 「新世紀・名古屋城博」地上に降下・展示
「愛・地球博」でも展示
- 平成30年 名古屋城本丸御殿復元工事完成公開
- 令和3年 地上に降下150年ぶりに城外へ東海各地を巡回
久屋大通公園「名古屋城金シャチ特別展覧」展示
8月中頃名古屋城天主に帰還

龍と竜

天主に見える東面の雄の鯰は高さ2.621m重さ1,272kg、雌は2.579mと1,215kgです。

鯰は頭が「龍」で胴体は「魚」、背中に尖ったひれを備えた空想の生き物です。

古代中国伝説の龍は天に昇り、雨を降らせる神の化身だったようです。

不思議なことに、西洋の「ドラゴン=竜」は悪の化身として恐れられていますが、東洋では日本と同じように中国や朝鮮でも皇帝のシンボル・雨乞いの龍神様として敬われています。

今では龍の簡単な漢字として竜が多く使われるようになりました。ちなみに地元のプロ野球球団は、竜の「ドラゴンズ」です。



鯰のない名古屋城



なつかしい戦前の城

金鯰は明治4年（1871）に引き降ろされ、東京へ運ばれた。
ふたたび天守閣に上げられるのは、明治11年（1878）。

夏の「食中毒」を予防しよう

重症化で死にいたる危険も？ あなどれない食中毒

食中毒は年中発生する感染症ですが、気温が高くなる夏は細菌が繁殖しやすく、一年のうち70～90%の食中毒は夏場に発生しています。

下痢や嘔吐といった突発性の症状もあれば、腎臓や脳に障

がいが残る場合もあります。また、お年寄りや子どもなど免疫力の低い人が食中毒にかかると命を落とすこともあるため、これからの季節は食品の取扱いや予防にはより一層気をつけましょう。

<p>サルモネラ菌</p>  <p>症状 発熱、腹痛、嘔吐、激しい痛み</p> <p>特徴 家畜、ペット、河川や下水などに生息。熱に弱い。</p> <p>予防のポイント 肉の生食は避け、75℃1分以上加熱。卵は冷蔵庫に保管する。</p> <p>潜伏期間 12～24時間</p>	<p>腸炎ビブリオ</p>  <p>症状 強い腹痛、水溶性の下痢、嘔吐</p> <p>特徴 塩分を好む。真水や酸に弱い。</p> <p>予防のポイント 魚介類は真水で洗浄。5℃以下で保存し、加熱調理は75℃以上を1分。</p> <p>潜伏期間 4～28時間</p>	<p>カンピロバクター</p>  <p>症状 発熱、腹痛、下痢、倦怠感</p> <p>特徴 ペットなど動物に生息。</p> <p>予防のポイント 生食と加熱の食材は別々に保存する。</p> <p>潜伏期間 2～7日間</p>
<p>黄色ブドウ球菌</p>  <p>症状 激しい吐気、腹痛、下痢</p> <p>特徴 人の手を介して感染することが多い。熱に弱いが毒素自体は100℃でも耐える。</p> <p>予防のポイント 10℃以下で保存する。食器は塩素、アルコール、熱湯（75℃以上1分）で消毒する。</p> <p>潜伏期間 1～6時間</p>	<p>腸管出血性大腸菌</p>  <p>症状 発熱、腹痛</p> <p>特徴 熱、消毒剤に弱い。感染力が強い。</p> <p>予防のポイント 肉は75℃以上1分以上加熱。</p> <p>潜伏期間 3～5日間</p>	<p>ウェルシュ菌</p>  <p>症状 腹痛、下痢</p> <p>特徴 肉・魚・野菜を使用した煮込み料理で、大量調理の食品に多く含まれる。</p> <p>予防のポイント 調理後すぐ食べる。保存する際は短時間で急激冷却する。</p> <p>潜伏期間 6～18時間</p>

食中毒にかかったら

主な症状は下痢・腹痛・嘔吐ですが、発熱や呼吸困難、血便といった重篤な症状が現れることもあります。その場合は必ず医療機関を受診しましょう。全身を温かくして安静にし、体力の消耗を防ぎましょう。

症状が激しいからといって下痢止めや吐き気止めを安易に

服用すると体内毒素が停滞し、返って危険です。下痢や嘔吐によって脱水症状を起こさないため、ぬるいお湯やお茶、スポーツドリンクをこまめに飲みましょう。症状が激しいときは絶食し、おかゆなど軽い食事から徐々に普通の食事に戻しましょう。

■人間ドックのご案内

当法人会では会員企業向けに健康診断費用の一部助成が受けられる福利厚生事業を行っています。補助金は1名につき5,000円（年間一社3名まで）です。

資料提供／一般財団法人 愛知健康増進財団

受診の申し込みは、申込書（法人会ホームページ→福利厚生）に必要事項を記入してFAXで送信ください。
<http://www.meinaka-hojinkai.or.jp>



松林に橋模様帷子

【解説】

江戸後期

麻／引き染・刺繍・型鹿子

提供／一般財団法人 J. フロント リテイリング史料館

全体に藍の引き染で水辺の景を表し、裾には大きな橋と松林、背には社殿の屋を刺繍を交えて表現する帷子。橋は太鼓橋というには反りが浅いが、両岸には松が茂り、波が打ち寄せている。松の名所として知られる住吉大社は古くは太鼓橋の近くまで波が寄せたという。社殿の様式は厳密には同じでないが、交叉合掌型の妻飾りが特徴の住吉造りと似た突起が屋根に見られることから住吉の景を表したものと思われる。

次号は、「京名所模様小袖」です。

約一万点に及ぶ「松坂屋コレクション」は、呉服デザインのために収集された経緯から、松坂屋では近年までほぼ社外秘の扱いとなっていました。平成20年（2008）に開催した「小袖 江戸のオートクチュール」をきっかけに一般公開されました。

J. フロント リテイリング史料館は、染織参考館の閉鎖で京都から名古屋に移管されたのを機に、日本の染織文化の発展に貢献することを理念に設立しました。

松坂屋美術館に隣接する松坂屋史料室では、①呉服デザイン・意匠・史料 ②大丸松坂屋百貨店の創業・歴史に係る史料など、テーマを設定した展示を開催しています。

松坂屋史料室展示の案内

第47回企画展 松坂屋京都仕入店の意匠美

会期／2021年8月27日(金)→11月22日(月)

第48回企画展 松坂屋ヒストリア小話 傑作集

会期／2021年11月26日(金)→2022年2月21日(月)

※会期・タイトル等変更になる場合がございます。



ノンフィクション作家 小松 成美氏

「一流とは何か トップアスリートたちの真実」 東京オリンピック・パラリンピック2020

東京五輪2020 1年延期

私は、広告代理店、放送局勤務の後、周り的大反対を押し切って作家になりました。書くモチベーションになったのは、学生時代、『Number』の『江夏21球』や、沢木耕太郎氏の『敗れざる者たち』『一瞬の夏』などスポーツノンフィクションを読んで感動したからです。

仕事の関係で『Number』の編集長 岡崎満義氏を紹介してもらいました。志をもった者に寛大な方で、多くの機会を与えてくださいました。野茂英雄選手、三浦知良選手のことを読者に届けたいと時間を忘れて記事を書き、サッカーのワールドカップやオリンピックの取材にも恵まれました。

プロスポーツの取材は選手の成長と新たなチャレンジを原稿にしたのですが、4年に一度のオリンピックに人生を賭して戦っているアスリートたちに心を動かされ、何度もオリンピックに出掛けました。

2020東京五輪が1年延期になり、いまアスリートたちがどんな気持ちで過ごしているのでしょうか。

東京五輪から正式競技になったスポーツクライミング、一番金メダルに近いと言われているのがともあ榎崎智亜選手です。1年延長されても、自分の目指す場所は何も変わらないと、トレーニングを続けています。女性のクライマーも有力で、野口啓代選手は代表権を得たときに涙を流しました。そして、この東京五輪が最後の大きな舞台になると決意して、苛酷な練習を続けています。

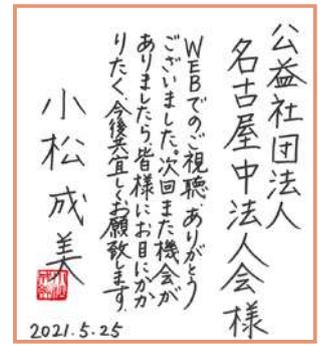
柔道はもっとも日本選手が注目を集める国技といわれる種目で、銀メダルでも銅メダルでも意味がない。金メダルしか許されないとされるなかで新たなヒロインが誕生しました。阿部詩選手。明るい笑顔がトレードマークで、お兄ちゃんの阿部一二三選手とオリンピックに出場することが目標で、夢を叶えました。

オリンピックはアスリート人生のすべて、そう力強く語ってくれたのは川井梨紗子選手です。女子レスリングでは前人未踏のオリンピック金メダル4の伊調馨選手。川井選手は体重を調整して伊調選手との戦いを回避してオリンピックに出るには真のチャンピオンと言えないと、取って伊調選手と戦って勝った瞬間、オリンピックに勝つ以上に難しい戦いだったとコメントしました。

私は横浜に住んでいて、7キロほど離れたところに大橋ボクシングジムがあります。そこに世界から注目されているチャンピオンがいます。井上尚弥選手です。彼の後継者と言われるのがはやと堤駿斗選手です。高校時代ボクシングで活躍していたとき、プロに誘われましたが、まずはオリンピックで金メダルを目指したいと、大学のボクシング部に入ります。五輪出場枠を決める海外の試合で負けて、日本の最後の予選で獲得するつもりが、コロナ禍のため最終予選は行われず、ボクシン



小松 成美氏 (ライブ映像)



グの代表枠すべては決定していません。堤選手は最有力ではありますが、まだ代表ではありません。彼の気持ちを思うとオリンピックで戦わせてあげたいと思っています。

重量挙げ、ロンドン五輪で銀メダル、リオデジャネイロ五輪で銅メダルを獲得した三宅宏美選手は延期と聞いたとき、「1年は長いです。2年延期となっていたら諦めていたでしょう。いまは中途半端で終わりにたくないの気持ちでリセットします」と語り練習を再開していますが、まだ代表になってはいませんし、途中で引退するかも知れません。

競泳の池江璃花子選手。彼女の笑顔に国民のみんなが希望をもらいました。2019年、体調が悪くて病院での検査の結果、急性白血病と告げられます。ひたすら東京オリンピックを目指してトレーニングを続けていた彼女は治療に専念します。筋肉豊かな体は細くなり、東京五輪が1年延期されたことにより、代表選手権に出場、すべてのレースに優勝、4冠を成し遂げました。そのとき彼女は「辛くても、しんどくても努力は必ず報われると感じています」と語りました。そのニュースを観ていた医者は涙ながらに、「私たちは毎日重度のコロナ患者さんたちに向き合い本当に苦しく、この時間はエンドレスなのかと心が折れそうになるけれど、池江選手の活躍を観て、自分たちの医療、自分たちの時間は、こうした若者のためにあったのだと思える、それで報われます」。医療従事者にも勇気を与えた池江選手は、オリンピックで戦いたいという素直な気持ちを言葉にしています。

「どんな状況でもオリンピックがあることと信じて、そこで戦う自分を信じて戦うだけです」と語る内村航平選手は、個人総合40連勝という前人未踏の記録をもっていますが、金メダル獲得のために個人総合を捨て、鉄棒だけでオリンピックに出場する立場を選び、出場資格を得ました。

オリンピックは平和の祭典

オリンピックのモットーは「より速く、より高く、より強く」です。新記録や金メダルの栄誉が彼らを輝かせるのですが、オリンピック憲章には、その新記録や金メダルを栄誉とする項目は記されていません。憲章の冒頭には「スポーツを実践することを通じて若者を教育し平和でより良い世界の建設に貢献すること」とあり、若者たちに希望を与え、ルールあるスポーツの中で戦うことで若者が育っていくのだと言っています。いま新型コロナウイルスで大変な状況です。世界では戦っている国もあります。オリンピックは平和でなければなりません。そのことを伝えるためにも、オリンピックはひとつの大きな意味を持っていると思います。

練習は喜び

川崎 佳純選手、卓球の日本代表です。練習が好きで、「努力家ですね」と言う

自分の目指すものは変わりません。



フリークライミング
高橋 智亜

オリンピックが延期になりましたが、代表としての覚悟を持ち続け、1年先のオリンピックに向かってどんな状況でも努力していただけたと思っています。



女子柔道52キロ級代表 阿部 詩

現役中に日本でオリンピックが開催されることなんて、ない。プロで世界チャンピオンになるのは、その後も間に合う。まずは、東京オリンピックで金メダルを目指します。



ボクシング 堤 駿斗

つらくてもしんどくても、
努力は必ず報われると感じています。



競泳
池江璃花子

僕は（五輪が）絶対にあると信じてやる。
全てのアスリートがそうだと思うが、どんな状況でも
やることを信じて、自分を信じて、頑張るだけ。



体操 内村航平

学び、身につけることの
努力こそ「楽しさ」。



卓球
石川佳純

不可能を可能にする
強靭な意志と想像力。



テニス
錦織圭

と、「皆さんが努力と言われることは私には喜びでしかありません。私に本当に大きな喜びを授ける時間なのです」と。

彼女の両親は元国体の選手で、両親に憧れ卓球選手になりました。彼女がどうしても卓球選手になりたいと言ったときに、両親は仕事をやめて卓球教室を始め、娘の卓球教育がスタートしました。それから何万回もの練習を繰り返し、勝利を重ねていきました。「練習こそ私の全て。練習をすることが喜びで、技を身につけることが幸福、そのご褒美にゲームがある」。できなくて悔しくて泣いていた幼かった自分の姿を心の中にいつも住ませ、その自分に、「必ずいつかできるようになる。できたことが喜びになり、大きな舞台が待っている。だから頑張ろう！」と幼かった自分に声をかけると言っていました。28歳になって、幼かった自分が努力をして、いまここに立っていると証明するためにラケットを振り続け、金メダルを目指しているわけです。

オリンピックにプロが参加できる競技に、サッカー、野球、バスケットボール、そしてゴルフがあります。

先日「マスターズ」で日本人初の4大メジャー制覇を達成したゴルフの松山英樹選手もオリンピックに出場すると公言しています。テニスの錦織圭選手、大坂なおみ選手も東京にやってきます。

強靭な意思と想像力

錦織圭選手に初めて会ったのは彼が19歳の頃、アメリカのツアーで初優勝したときです。その大会の解説をしていたジョン・マッケンローが「錦織圭選手の名前をこれから何度も呼ぶことになり、またファンの皆様は彼のプレイに何度も応援をすることになるでしょう。私たちの世界によろこそ！」と叫びました。グランドスラムという世界4大会で優勝することにフォーカスして、ケガを克服しトレーニングしています。「不可能を可能にする強靭な意志と想像力をもつ。それこそが僕のテニス人生です」。

小6のとき、全国大会で小学生のチャンピオンになり、松岡修造さんのキャンプに参加し注目されました。「自分の夢はグランドスラムに出場し世界チャンピオンになり、トロフィーを日本の皆様に見せること」と言ったら、周りの大人たちから、「そんなことは日本人には不可能だ。100年経ってもグランドスラムで優勝することなどできない」と彼の夢は一蹴されました。そのとき圭くんは、日本人に生まれたのは不幸だと思ったそうです。

しかし日本テニス協会名誉会長の盛田正明氏が世界のトップレベルの選手を育てようと盛田テニス・ファンドを設立、圭くんは奨学金にチャレンジ、中学生のときフロリダのIMGテニスアカデミーに留学します。必ずプロになれるカテゴリーで練習を重ね、デルレイビーチ・オープンで優勝します。絶対に自分の意志を折らない。やがてグランドスラムにチャレンジするといつも思い描いていました。それを支えてくれた盛田正明氏に出会えたことを感謝し、若い選手たちにも知って欲しいと語っていました。

自分の限界を超えるとき

他者を思う絆を感じた戦いもありました。ロンドン五輪、トビウオジャパン最後の競泳男子400mメドレーリレーで銀メダルを獲得した4人の選手がいます。北島康介選手、松田丈志選手、藤井拓郎選手、入江陵介選手です。レース前日、キャプテンの松田選手は思いました。明日の試合は必ず勝ってメダルを獲得しなければならない。僕たちの英雄である北島康介選手を手ぶらで帰すわけにはいかない。北島選手は多くの金メダルを獲得したレジェンドでありながら、ロンドン五輪では決勝にも進めない有り様でした。彼はチームメイトに、不甲斐ないと涙ながらに謝罪したそうです。このプレッシャーのなかで4人は戦い、銀メダルを獲得しました。レース後の会見で、松田丈志選手は、「それまでは自分だけの栄誉のためだと心の内で叫んでトレーニングに励んだが、先日のレースでは、飛び込んだ瞬間、北島康介のことしか考えなかった。思っていな

い記録が生まれた。自分の限界の壁を越える瞬間は他者のために力を尽くしたとき、自分を犠牲にしても力を尽くしたときに越えることができる。それは自分の成長にも繋がると後輩たちに伝えたい」と語っています。北島康介選手も、若い選手の足を引っ張ってはならないと力を尽くしたのです。

周到な準備が結果をもたらす

朝原宣治選手。北京五輪で400mリレーのメダリストです。アンカーの朝原選手は走り切ってゴールを切ったとき、電光掲示板をじっと見て記録が出た瞬間、バトンを空にポーンと投げ、バトンを繋いだ選手たちと抱き合いました。銅メダルでした。ジャマイカ選手にドーピングがあって銀メダルになりましたが、複雑な気持ちの朝原選手は、この銀メダルを子どもたちや人に見せるとき、「これはドーピングをしてはならないという証しでもあります」と披露しています。

彼は「北京五輪でメダルを獲得できたのは、心身共に充実すべく、周到な準備をしたからです。アスリートが万難を排して戦うために必要なものは準備です」と言いました。アンダーパスを完璧にするため何百回、何万回も練習したそうです。その周到な準備が結果をもたらしたのです。

目指すのは全階級金メダル

「スポーツは相手を倒し勝利を求めるもの、武道は名誉を重んじ精神を鍛えるもの」、そう語ったのは東京五輪柔道男子監督の井上康生さんです。シドニー大会で大学生だった井上さんは金メダルを獲得し、その表彰台で突然亡くなったお母様の遺影を掲げました。アテネ大会で決勝には進めず、北京五輪の出場も適わなかった。そんないろいろな経験をして監督になり、リオデジャネイロ五輪では、若い選手たちと心をひとつにして前人未踏の7階級全てでメダルを獲得しました。凱旋後の記者会見では「本当に目指すのは全階級金メダル！選手たちにはそう言い続けます」と語りました。

柔道は嘉納治五郎が、戦場で相手の命を奪う柔術を武道にし、名誉を重んじ精神を鍛えるものとなりました。この柔道がオリンピック競技になったとき、井上康生さんは「JUDO」は、どんなときにも負けない戦いをしなければならない。日本の選手は、名誉を重んじ精神を鍛えることを体現しなければならない」、そして「リオデジャネイロ五輪のとき、柔道場の隣の練習場で、初日に自分がゴミを拾ったのを日本の選手たちが真似し、それが世界各国の選手たちに広がった。その行為が嬉しかった。それがオリンピックというもの」と語りました。

人の可能性と出逢えるパラリンピック

河合純一さんは日本パラリンピック委員会委員長です。17歳でバルセロナ五輪に初出場、そこから連続6回ロンドン五輪までに獲得した金メダル5個、メダルの合計21個というスーパースイマーです。

河合さんが委員長になったのは2019年です。これから更に日本のパラリンピックは発展していくと、誰よりも喜んだのはトヨタ自動車社長の豊田章男氏です。

河合氏は先天性ブドウ膜欠損症で、右目は少し見えていたので一般の学校で勉強していましたが、途中で光を失い全盲になりました。暗闇のなかで、もう一度生き直したいと、15歳単身で東京の国立筑波大学付属盲学校高等部に入学し、寮での生活を始めます。点字が読めるようになり杖で一人で歩くことができ、水泳も集中力でトレーニングしてどんどん記録を更新していき17歳でパラリンピックに出場するのです。パラリンピックの委員長になったとき、「オリンピックはスポーツの祭典です。けれどパラリンピックはそれを凌駕する価値があるのです。それは人間のもっている可能性と出会う場です」と語りました。私も怠けたり、心が折れたりするとき、自分にも可能性に満ちた時間があると河合さんに教えていただき日々を過ごしています。どうぞ、皆様もパラリンピックをご覧になり、自分の可能性を信じてください。



※この記事は令和3年5月25日火の講演の要約です。
(文責) 公益社団法人 名古屋中法人会